



感染症週報



2026年(令和8年) 三宅管内感染症発生動向調査報告

第8週(2/16 ~ 2/22) 定点把握対象疾患について

三宅島 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : 1件

**御蔵島 感染性胃腸炎 : 2件
インフルエンザ : 3件**

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)



東京都の注目される定点把握対象疾患 [東京都感染症週報 第7週]

流行警報発出中

- ・インフルエンザの定点当たりの報告数は、38.40で前週(39.39)より減少しています。

島しょの情報(11島の医療機関からの報告) [第8週(2/16 ~ 2/22)]

- ・感染性胃腸炎の医療機関あたりの報告数は、0.64で前週(0.73)より減少しています。
- ・インフルエンザの医療機関あたりの報告数は、10.91で前週(5.00)より大幅に増加しています。

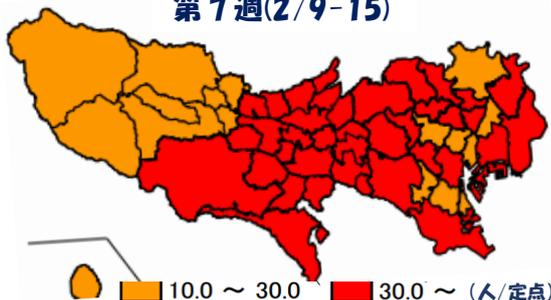
NEWS インフルエンザ 2度目の流行警報発出中!(東京都)

東京都の定点医療機関(418施設)からの患者報告数は、定点あたり38.40人で前週の39.39人から、わずかに減少しました。島しょ*は12.50人、各島によって差があります。

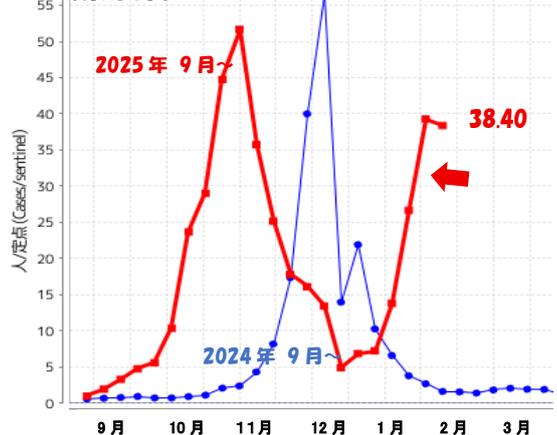
報告数の多い保健所は、町田市(75.77人)、八王子市(68.17人)、南多摩(52.64人)、多摩小平(51.78人)、荒川区(48.71人)、文京(46.57人)、北区(45.64人)、中野区(45.60人)となっています。中でも南多摩(日野市・多摩市・稲城市)は、増加率が前週の140%で最も高く、今後の動向に注意が必要です。

*島しょ保健所の定点は大島医療センターと小笠原村診療所です。

東京都保健所別の定点あたり患者報告数
第7週(2/9-15)



インフルエンザの医療機関あたり報告数(東京都)



東京都と隣接する4県の定点あたりの患者報告数は、埼玉県(62.60人)、千葉県(54.89人)、神奈川県(49.55人)、山梨県(41.86人)で、いずれも東京都よりも高い値となっています。

参考:東京都インフルエンザ情報第21号(東京都感染症情報センター)

(編集・発行) 東京都島しょ保健所 三宅出張所
電話 04994-2-0181 FAX 04994-2-1009
<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>



東京都インフルエンザ情報第21号
(東京都感染症情報センター)



手洗い



換気



咳エチケット

島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

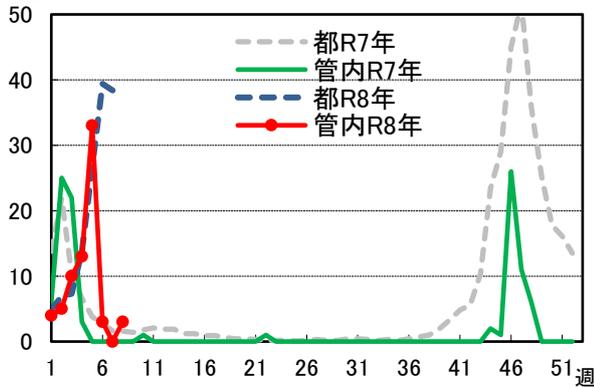
三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ /COVID-19定点)	令和8(2026)年						令和8 (2026)年 累計	東京都 定点あたり 7週
	3週	4週	5週	6週	7週	8週		
RSウイルス感染症							0 (0)	0.25
咽頭結膜熱							0 (0)	0.22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎						1 (0)	1 (0)	1.70
感染性胃腸炎				3 (3)		2 (2)	5 (5)	11.96
水痘							0 (0)	0.24
手足口病							0 (0)	0.03
伝染性紅斑							0 (0)	0.05
突発性発しん							0 (0)	0.21
ヘルパンギーナ							0 (0)	0.01
流行性耳下腺炎							0 (0)	0.02
MCLS(川崎病)							0 (0)	0.01
不明発しん症							0 (0)	0.03
インフルエンザ	10 (0)	13 (0)	33 (0)	3 (0)		3 (3)	71 (3)	38.40
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	3 (3)				1 (0)		5 (4)	1.60

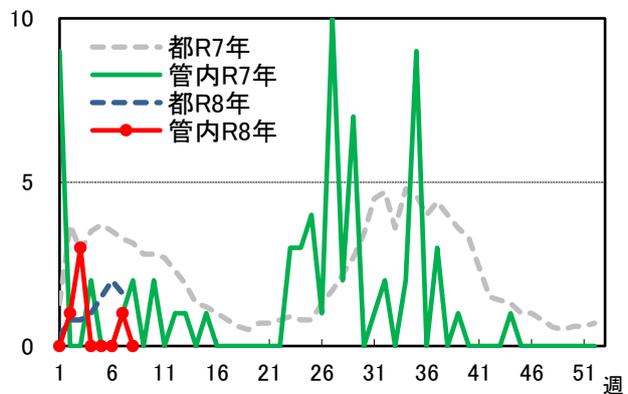
※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

【三宅管内】患者報告数推移グラフ(管内とは三宅・御蔵両島の発生数計都は定点あたり発生数)

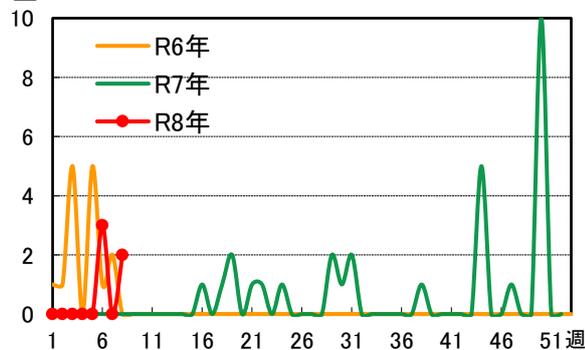
■ インフルエンザ



■ 新型コロナウイルス感染症



■ 感染性胃腸炎



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。